

報道関係各位

2018年2月7日
株式会社川島織物セルコン

1年間の学びの成果を披露 川島テキスタイルスクール修了展

会 場：京都市美術館 別館
会 期：2018年2月14日(水)～18日(日)

染織の学校 川島テキスタイルスクール(京都市左京区)は、1年間の成果を披露する「川島テキスタイルスクール修了展」を開催します。

「川島テキスタイルスクール」は株式会社川島織物セルコン(本社:京都市 社長:山口進)の子会社が運営する本格的な染め・織りが学べる学校です。修了展では、ラグをはじめとするインテリアファブリックやきものなど、学生たちが1年間の学びの集大成として制作した作品を展示します。

例年出展しているタペストリーは、今年、初の試みとして近隣の施設に作品展示のご協力をいただくことになりました。タペストリーを飾って頂くそれぞれの施設に相応しい作品にすべく、3グループ6名は話し合いを重ね構想を膨らませ、介護施設向けには癒しを添える花々が咲き誇るガーデンを表したものの、児童館向けには大海原を泳ぐ親子のクジラを配したものの、保育園向けには子供たちの無限の可能性や明るい未来を願って羽ばたく鳥をイメージしたものなど、思いの詰まった作品が揃いました。

学生たちの真摯な思いから生み出された作品を、是非ご覧ください。



タペストリー制作の様子



川島テキスタイルスクール修了展

【会 期】 2018年2月14日(水)～18日(日)

【会 場】 京都市美術館 別館

(京都市左京区岡崎最勝寺町13 岡崎公園内)

【開館時間】 9:00～17:00

【入 館 料】 無料

【展示作品】 タペストリー、きもの、ラグ、インテリアファブリック など

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社川島織物セルコン

報道関係の方から 広報担当

松本・有賀

TEL:075-741-4316

展示内容について 川島テキスタイルスクール 斯波(しば)

TEL:075-741-3151

※当リリースは、京都経済記者クラブにお届けし、当社ホームページ(<http://www.kawashimaselkon.co.jp/>)、LIXILホームページ(<http://www.lixil.co.jp/>)でも発表しています。

<参考資料>

■川島テキスタイルスクール 概要■ (<http://www.kawashima-textile-school.jp/>)

川島織物セルコンが、1973年に創業130周年記念事業として設立した染め・織りを本格的に指導する学校。染織の実技を学べる学校は珍しく、国内外から高い評価を得ている。

入学には特に資格は設けず、年齢・性別・国籍を問わず様々な学生を受け入れ、近年では海外からの留学生も増えている。

所在地： 〒601-1123 京都市左京区静海市原町418

連絡先： TEL 075-741-3151 FAX 075-741-2107

設立： 1973(昭和48)年

運営： 株式会社川島文化事業団 (株式会社川島織物セルコン 100%出資子会社)

主な設備： 織機(約100台)、染色室、図書室、寮・食堂完備



織り実習



グループ制作



校舎外観